

令和3年11月1日

日本アプライドスポーツ科学会 第1回学会大会のご案内

ご挨拶

今年はコロナ感染禍の中、昨年延期された東京2020大会が開催されました。スポーツの意義や価値が問われた大会として、様々な立場から議論がなされ、人々の記憶に残る大会となりました。東京2020大会の開催により、多くのスポーツ大会がコロナ感染症に戦々恐々としながらも徐々に再開され、体育・スポーツ関係者にとっては色々と忙しい年になったのではないかと思います。

そのような中、桜門体育学会は日本アプライドスポーツ科学会として、新たな歩みをスタートさせ、この度、第1回の学会大会を開催する運びとなりました。

コロナ感染症が全国的に落ち着いてきているように感じられる昨今において、記念すべき第1回大会は、従来の「同じ空間で顔を合わせて開催」を目標にしていたのですが、世界で急速に拡大している変異株の発生やまだまだ予断を許さない社会状況を鑑み、オンラインの開催としました。大会行事は特別講演、一般発表（口頭発表及びポスター発表）、学会企画としました。

特別講演は筑波大学の菊 幸一氏に「我が国におけるスポーツと政策-「東京2020」から何を学ぶのか?-」のテーマでご講演いただきます。菊 幸一氏は、これまで体育・スポーツに関わる学界及び各有識者会議の主要メンバーを歴任され、現在日本体育・スポーツ・健康学会（旧 日本体育学会）の会長としてご活躍されています。東京2020大会後のスポーツの価値や意義を考える上で、様々な視点での知見をご教示いただければと思います。

一般発表は、口頭発表及びポスター発表のいずれも大会当日はライブで実施します。若い研究者や学生の研究発表実践の場として、できるだけリアルタイムでの発表や質疑応答の機会を設けたいという思いで、いずれの発表もライブ発表としました。ただし、いずれの発表形態も当日の議論をより活発にするため事前にオンデマンド配信を行います。「4.大会行事」の項をよくご確認の上、対応をお願いいたします。ご不明点等がございましたら、大会実行委員会にお問い合わせください。

オンライン開催となりますが、体育・スポーツの教育・研究に係る貴重な情報交換の場であることに変わりはありません。皆様のご協力により、本大会が日本の体育・スポーツのさらなる発展に寄与できることを祈念しご挨拶いたします。

ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

第1回学会大会実行委員長 佐藤秀明（日本大学法学部）

1. 大会概要

- 会 期： 令和4年1月29日（土）（令和4年1月23日（日）から配信開始）
令和3年12月12日（日）が一般発表抄録の受付期限です。
- 会 場： オンラインで開催（大会特設ページを使用）
<https://jsass2021.jimdofree.com/>（下記QRコード参照）
※大会特設ページへのログインパスワードは、大会参加費をお支払いいただいた方へ、Eメールなどを用いてご案内いたします。
- 大会行事： 特別講演（オンデマンド）、一般発表（口頭、ポスター）、他
- 大会実行委員会： 日本大学法学部 佐藤秀明研究室
住所：〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町2-3-1
Tel : 03-5275-8600



2. 参加申し込み

- 参加申し込みは「Web登録」のみとなります。Web登録の場合は、**令和3年12月12日（日）**までに本学会のホームページ【<https://iil.la/gPDYhyx>】上の「大会参加申し込み」フォーム、もしくは「3. 一般発表（口頭、ポスター）申込要領」に示されるURLより手続きを行ってください。
- 一般研究発表を希望される方は、以下の「3. 一般発表（口頭、ポスター）申込要領」をご参照のうえ、発表申し込みを必ず行ってください。
- 大会参加費は正会員1,500円、非会員（一般、大学院生等）2,000円、学生は1,000円です。大会参加費のお支払いは振込のみとします。下記の口座宛てにお振込ください。共同研究者であっても、大会に参加されない方は参加費不要です。

【大会参加費振込用口座】

銀行名称：ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）

支店名：019（ゼロ・イチ・キュウ）支店

預金種目：当座

口座番号：607674

口座名称：日本アプライドスポーツ科学会

記号番号：00140-8-607674

振込金額：正会員：1,500円、

非会員：2,000円（一般、大学院生等）、

学 生：1,000円（学生で既に購読会員の方は、「**500円**」となります。）

3. 一般発表（口頭発表及びポスター発表）申込要領

- 発表申し込みは「Web 登録」のみとなります。令和3年12月12日（日）までに、本学会のホームページ【<https://iil.la/gPDYhyx>】上の「大会参加申し込み」フォームより手続きを行ってください。
- 発表申し込みの際は、希望発表区分を選択してください。
 1. 口頭発表（正会員のみ対象）
 2. ポスター発表（正会員，学生が対象）
- ※ 大会運営の都合上、口頭発表の受け入れ数に制限がありますので、当該発表を申し込まれた方につきましては、学会事務局より発表形式の変更をお願いすることもありますので、ご了承ください。発表の受付結果については、申し込み締め切り後できるだけ早い時期に、ご登録いただいた E メールアドレス宛にご連絡いたします。
- 以下の要領に従ってフォームを回答し、発表抄録を作成してください。
 1. 演題・氏名等：
 - ① 演題，氏名，所属について，それぞれ所定の欄にご入力ください。
 - ② 準会員（大学生）は共同研究者として，指導教員名を必ず記載してください。
 2. キーワード：2～5語程度，記入してください。
 3. 本文文字数：本文は500文字以内とします。

【大会参加・発表申し込みのフォーム】

日本アプライドスポーツ科学会

第1回学会大会 参加・発表申込フォーム：



4. 大会行事

- 特別講演（オンデマンド配信：令和4年1月23日（日）～1月29日（土））

「我が国におけるスポーツと政策-「東京2020」から何を学ぶのか？」

講師：菊 幸一 氏（筑波大学体育系 教授）

概要：新型コロナ禍で1年延期された「東京2020」が、あれほどオリンピック好きであった日本国民の7割を超える人々の反対を押し切って開催された。終了後には半数程度の人々が開催に少なからず賛意を示す結果となったが、これをもってスポーツ関係者は、やはりオリンピックを開催して良かったのだと単純に喜ぶのであろうか。否、このオリンピック開催で露呈された1つの事実は、むしろスポーツが政治にコントロールさ

れ、新型コロナ禍で安全・安心がこれほどまでに脅かされている社会にあっても、それに寄り添うことなく、いわば特権的な政治的扱い、すなわち一般の人々の感覚や思いとはつながらぬ政策の対象となっているということであるように思われる。この事実は、アスリートによって繰り広げられるスポーツの純粋なゲームと並行して、もう1つの政治というゲームにスポーツが翻弄される存在であることを、日本国民がはっきりと自覚せざるを得ない事態を招いたという意味で、今後の我が国におけるスポーツ政策に大きな課題を残したといえよう。

本講演では、このような「東京2020」において露呈されたスポーツに対する政策的影響をどのように受け止め、今後のスポーツ政策をどのように展開していけばよいのかを考えたい。そのためには、我が国における過去のスポーツ政策を歴史的に振り返りながら、そこにどのようなスポーツと社会との関係があったのかを整理するとともに、なぜスポーツに対する政治利用が行われ、そこにどのような落とし穴があるのかを明らかにする必要がある。そこから、ポスト・コロナ社会におけるスポーツ政策の主体を、アスリートはもちろんのこと、スポーツ指導者やスポーツ組織関係者をはじめすべてのスポーツ愛好者を含めたスポーツ関係者におく必要性や可能性を探ってみたい。

■ 一般発表（口頭発表、ポスター発表）

一般発表は、いずれもライブで実施しますが、発表区分によって発表形態が若干異なります。詳細は下記を確認してください。

・口頭発表（令和4年1月29日、資料掲載：令和4年1月23日～1月29日）

発表方法：

- ・ 大会当日に Zoom で行います。発表時間が10分間、質疑応答が5分間です。また、次の演者との交代時間等を含め、1演題20分間を予定しています。ライブ発表時には、資料を画面共有にて提示してください。
- ・ 発表者が作成した資料（PDF形式）を事前に大会特設サイトに掲載します。

資料の作成及び提出：

- ・ 発表者は、事前に発表概要をまとめた資料を作成してください。書式は任意としますが、A4横書き2枚までとします。資料には、演題、氏名、本文、図表、写真等を記載し、提出する際にはPDF形式にしてください【別紙①】。
- ・ 作成した資料は、2022年1月16日（日）までに jsass2021taikai@gmail.com 宛でのEメールに添付してご提出してください。なお、Eメールのタイトルは、「JSASS第1回大会発表資料（口頭発表）」とし、本文には演題、氏名、所属を明記してください。

・ポスター発表（事前配信：令和4年1月23日～1月29日）

発表方法：

- ・ 発表者が作成した資料（PDF 形式）及び動画（発表動画）を事前に大会特設サイトで配信します。大会当日は、20 分間（責任時間）の質疑応答を行います。また、責任時間の冒頭に 5 分程度で概要を示してください。

資料・動画の作成及び提出：

- ・ 資料は「スライド」または「ポスター」とします。発表者は、作成した発表スライド（A4 用紙 1 頁あたり、スライド 4～6 枚にまとめたもの）またはポスター（A0 サイズを A4 サイズに縮小したもの）を PDF 形式で保存してください【別紙②～④】。
- ・ 発表動画を作成してください。PowerPoint などに音声を追加した動画や PC の画面録画機能を利用した動画を作成し、YouTube に限定公開でアップロードした URL を準備してください。発表動画の時間は 15 分程度としてください。
- ・ 作成した PDF 資料及び発表動画の URL は、2022 年 1 月 16 日（日）までに jsass2021taikai@gmail.com 宛ての E メールに添付してご提出ください。Eメールのタイトルは、「JSASS 第 1 回大会発表資料（ポスター発表）」とし、本文に演題、氏名、所属を明記してください。

発表演題数により、研究領域毎にいくつかのブロックに分けることがあります。

演題、発表者、共同研究者、所属を明示してください。

所属については以下の通り記載してください。

大学生：大学・学部・学科まで記載してください。

大学院生：大学院・専攻まで記載してください。

大学教員：大学名を記載してください。

上記に該当しない方：所属名を記載してください。

■ 学会企画

現在未定のため、詳細が確定次第お知らせします。

以 上